

令和8年度 上武大学 大学院 経営管理研究科 シラバス

講義番号	授業科目名	経営管理特論B		担当教員	八木 孝幸		
	英語授業科目名	Business Management B		単 位	2	学 期	後期
対象年次	1・2年次	クラス指定		他との関連			
履修条件	経営学に対して、ある一定の専門知識を有している院生の履修を期待している。						
テーマ・副題	ヒトとモノの管理						
授業の教育目的・目標	経営管理に関する基本的な理論と企業における実例について研究を行う。						
授業の理解度の達成目標	企業の経営管理について理解を深めた上で、議論が行えるようになることを目標としている。						
授業キーワード	「授業展開」の欄を参照のこと。						
授業の内容	後期は、主に「人的資源管理」と「生産管理」、「品質管理」について講義を行う予定である。						
授業の方法	履修生の力量を見極めながら運営方法を決定していく予定であるが、基本的には板書を中心に講義を行う予定である。						
授業展開	1. 人的資源管理 2. 雇用ポートフォリオ論 3. 雇用の非正規化と課題 4. 職能資格制度 5. 職能資格制度と役職 6. 職能資格制度と賃金 7. 生産管理と大量生産 8. 第1・2次大量生産方式期			9. 生産管理の主な役割 10. Make or Buy 11. 日本的生産の基本としての現場主義 12. 工程管理と生産計画 13. 資材所要量計画 14. 品質の理論 15. 本講義の総まとめ			
成績評価方法	レポート等の評価（70%）及び講義への取り組み姿勢（30%）によって総合的に評価する。						
成績評価基準	総合点が80点以上をA、79～70点をB、69～60点をC、それ以下をDとする。なお、無断欠席が1/3以上となった者はE評価とする。						
テキスト	初回講義にて指示する予定である。						
参考図書	適宜、指示する予定である。						
準備学習に必要な時間、又はそれに準じる程度の具体的な学習内容	「授業展開」の欄を参考に、次回講義までに参考文献等を読んで（あるいはインターネット等で検索を行って）2時間以上の予習をしておくことが望ましい。また、講義の展開によっては履修生に発表を行ってもらう場合もあるので、指名された場合は事前にレジュメ等の資料作成が必要となる。						
学生へのメッセージ	院生である以上、多くの専門書に目を通し自身の専門性を高めることが必須である。						
オフィスアワー	担当講義多数につき、院生による質問・相談はEメールにて随時受け付ける。						
連絡先	電話番号	0274-42-2828 (代)		メールアドレス	online-takayuki@sc.jobu.ac.jp		
人数制限	特になし。						